

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成20年1月24日(2008.1.24)

【公開番号】特開2007-318789(P2007-318789A)  
 【公開日】平成19年12月6日(2007.12.6)  
 【年通号数】公開・登録公報2007-047  
 【出願番号】特願2007-180957(P2007-180957)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 Q 7/38 (2006.01)**

**H 0 4 M 11/00 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 B 7/26 1 0 9 M

H 0 4 M 11/00 3 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

予め定められたメッセージグループに属するメッセージをショートメッセージにより伝送するメッセージ伝送方法において、

前記ショートメッセージのデータ部分にユーザーデータヘッダを設け、

前記ショートメッセージのヘッダには、前記メッセージが前記ユーザーデータヘッダ内に含まれることを示す第1の識別子を設け、

前記ユーザーデータヘッダには、

前記メッセージのタイプを示す第2の識別子と、

前記第2の識別子の後方に位置する前記メッセージと、

が含まれることを特徴とするメッセージ伝送方法。

【請求項2】

前記ショートメッセージ(SM)が、送信側と受信側との間のパケット交換によって伝送されることを特徴とする請求項1記載のメッセージ伝送方法。

【請求項3】

前記ショートメッセージ(SM)が、送信側と受信側との間の回線交換によって伝送されることを特徴とする請求項1記載のメッセージ伝送方法。

【請求項4】

前記予め定められたメッセージグループがマルチメディアメッセージサービスに属することを特徴とする請求項1乃至3いずれか1項記載のメッセージ伝送方法。

【請求項5】

前記第1の識別子、第2の識別子及びメッセージがWCM P(Wireless Control Message Protocol)フォーマットで記載されていることを特徴とする請求項1乃至4いずれか1項記載のメッセージ伝送方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0001】

本発明は、予め定められたメッセージグループに属するメッセージをショートメッセージにより伝送するメッセージ伝送方法に関する。

## 【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0035】

前記課題は本発明により、予め定められたメッセージグループに属するメッセージをショートメッセージにより伝送するメッセージ伝送方法において、前記ショートメッセージのデータ部分にユーザーデータヘッダを設け、前記ショートメッセージのヘッダには、前記メッセージが前記ユーザーデータヘッダ内に含まれることを示す第1の識別子を設け、前記ユーザーデータヘッダには、前記メッセージのタイプを示す第2の識別子と、前記第2の識別子の後方に位置する前記メッセージと、が含まれるようにすることによって解決される。